

日南町森林組合広報誌
Green

2026.10月号
vol.168

グリーン・コミュニティ
Community



告知～役員・総代選挙日程～	P2
イベント紹介	P3
活動報告	P4～
話題	P6
日南町の林業を支える人 ほか	P7
お知らせ ほか	P8

役員・総代任満了に伴う改選について

本年度は、当組合の役員と総代の改選期です。以下のスケジュールで役員と総代の改選を実施します。組合員のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

○役員選任日程

各地区の役員候補者の決定	令和8年11月13日(金)
役員推薦会議(役員候補者の決定)	令和8年12月 3日(木)

※総代会で役員選任について採決し、可決された後に役員就任となります。

○総代選挙関係日程

山 上地区選挙説明会	令和8年10月 6日(火) 18:30～	会場：山上地域振興センター
大 宮 //	令和8年10月 8日(木) 18:30～	会場：大宮地域振興センター
阿毘縁 //	令和8年10月 9日(金) 18:30～	会場：阿毘縁地域振興センター
多 里 //	令和8年10月19日(月) 18:30～	会場：多里地域振興センター
福 栄 //	令和8年10月26日(月) 18:30～	会場：福栄地域振興センター
石 見 //	令和8年10月28日(水) 18:30～	会場：石見地域振興センター
日野上 //	令和8年10月30日(金) 18:30～	会場：日南町林業総合センター ※日野上地域振興センターは駐車場の舗装工事のため、使用不可
選挙の通知	令和9年1月20日(水)	
立候補届け出開始	令和9年2月 8日(月)	立候補届け出期間…R9.2.8～R9.2.12
立候補締切	令和9年2月12日(金)	
選挙期日	令和9年2月27日(土)	※定数を超えた場合、選挙実施

※総代の任期満了に伴う選挙は、総代の任期の終わる7日前までに実施しなければなりません。立候補者が定数を超えなければ、選挙を行わずに当選者が決定します。

○役員・総代の選出地区及び定数

役員の選出地区及び定数

総代の地区内・地区外定数

理 事		監 事	地 区	地区内	地区外	計
地 区	員数	員数		員数	員数	
大 宮	1	1	大 宮	14	2	16
阿毘縁	1		阿毘縁	12	1	13
山 上	1		山 上	25	1	26
日野上	2		日野上	37	3	40
多 里	2	1	多 里	32	2	34
福 栄	1		福 栄	27	0	27
石 見	2		石 見	44	1	45
計	10	2	計	191	10	201

○就任時の年齢制限と任期

役員	就任時に満75歳未満	令和9年通常総代会終了から令和12年通常総代会終了まで
総代	年齢制限なし	令和9年4月1日から令和12年3月31日まで

ご不明な点などございましたら、総務課までお問い合わせください。

～国産材時代への挑戦～



カラマツシンポジウム in 鳥取

カラマツは、かつて「^ね扱じれやすく、扱いづらい木」として建築材での利用は敬遠されてきました。現在では「強度・耐久性・デザイン性に優れる高価値な国産材」として、評価が180度変化しています。本町における過去に植栽された成林および近年植栽された幼齢林の調査結果から、カラマツはスギとヒノキに次ぐ『第3の造林樹種』として、十分な適性を持つことも確認されています。

このたびのシンポジウムでは、そんなカラマツを今後も植栽していくことの有利性や優位性、再造林のあり方などについて語り合います。

《基調講演》 「カラマツ林業が切り拓く未来」

講師：赤堀 楠雄氏（林材ライター）



1963年生まれ、東京都出身。林業・木材産業専門新聞社勤務を経て、1999年からフリー記者として森林・林業・木材・木造建築などに関する取材・記事執筆に従事。著書に「林や営ム～木の価値を高める技術を経営～」(農文協)、「いきいき信州の森林・上下巻」(長野県林業コンサルタント協会)、「変わる住宅建築と国産材流通」(全国林業改良普及協会)などがある。長野県上田市在住。

《事例発表》

① 日南町樹木育苗センターとカラマツ特定母樹採種園について

日南町森林組合 代表理事組合長 木村 実次

② 再造林に向けたカラマツ苗木の安定供給技術

～日南町におけるハイブリッド型苗木生産システムの実証～

株式会社大林組 技術本部 下山 真人

③ カラマツ植栽適地と植栽方法について

鳥取県林業試験場 主任研究員 柴田 寛

④ カラマツによるLVL加工について

株式会社オロチ 代表取締役社長 相見 晴久

と き 2026年11月19日(木) 13:30～16:00 (13:00分開場)

ところ 日南町総合文化センター さつきホール

入場無料

希望者にカラマツの苗木をプレゼント！

共催 NPO法人フォレストアカデミージャパン・日南町森林組合

後援 日南町・鳥取県・(株)大林組・(株)ウッドカンパニーニチナン・(株)オロチ

6/8 大林組による川上視察



日南町樹木育苗センター内への人工光苗木生産パイロットプラント設営や阿毘縁地内でカラマツの植林、「スギ林の成長モデルの研究」など、大手ゼネコン大林組と当組合は、川下と川上という市場分析のフレームだけでは語ることができないパートナーシップで結ばれています。

この日、大林組の社員のみなさんに、わたしたちの循環の森づくりの取組みをご視察いただきました。生憎の荒天となってしまいましたが、今後のお互いのプロジェクトの糸口になるような有意義な情報交換を行うことができました。



雨中での現場見学となりました

6/19 騒音障害防止のために



職場における騒音は、人体にとって有害な作業環境のひとつです。チェーンソーや刈払機の騒音は、一般的に85～110dB(デシベル)とされ、労働安全衛生規則に基づく「騒音障害防止のためのガイドライン」により、聴覚保護具を適切に使用し、騒音による難聴や健康被害を防がなければなりません。

この日の専門業者による騒音測定の結果は、平均が85dB以下で、作業環境管理は良好というものでした。これからも、新たなガイドラインに則った労働災害の予防対策に取り組めます。



作業現場での騒音測定

7/2 GHG証明に係るWeb会議



GHG証明とは、企業が排出または削減した温室効果ガス(GHG)の量を算定し、その数値の妥当性や環境価値を客観的に裏付ける手続きのことです。

これは、木質バイオマス燃料収集から輸送、チップ加工・輸送によって排出される温室効果ガスの総量を発電事業者に伝達し、FIT(固定買取)/FIP(変動価格)制度に対する消費者の信頼性と認定に係る透明性を確保することを目的にしています。この日の会議では、原木の入荷から出庫までGHG関連情報の管理のあり方などについての説明がありました。



7/2 熱中症予防管理研修



昨年6月改正の労働安全衛生規則では、熱中症による健康障害の疑いがある者の早期発見や重篤化を防ぐために事業者が講ずべき措置など、職場における熱中症対策の強化が義務づけられました。

職場内での熱中症による労働災害は、近年の気候変動の影響から、近年、増加傾向にあり、令和7年における休業4日以上の死傷災害は、1,803人(前年比546人・約43%増)で、厚生労働省による統計開始以来最高を記録したようです。この日の研修では、救急搬送の要否判断の重要性などを指導していただきました。



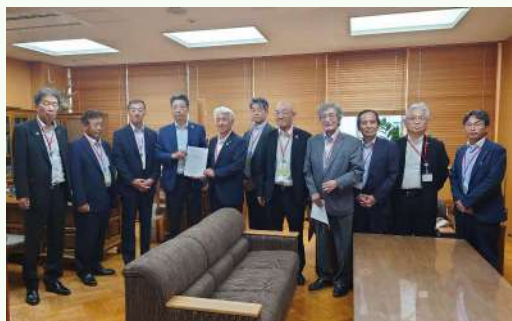
米子食品会館で開催された研修会

7/28 ~29 森林・林業政策予算要望



県森林組合連合会は、石破茂前内閣総理大臣、赤沢亮正経済産業大臣、舞立昇治財務副大臣、藤井一博参議院議員、青木一彦参議院議員、出川桃子参議院議員、小坂善太郎林野庁長官らに「令和9年度森林・林業政策の予算に関する要望書」を提出しました。

その要旨は、①中東情勢に対応した燃料・資材の確保、②森林整備事業の促進、③路網整備の充実・強化、④高性能林業機械の導入及びスマート林業の推進、⑤国産材の供給・利用促進などで、これら事業の予算確保を申し入れました。



小坂善太郎林野庁長官に要望書を提出

8/2 境港市民の山散策ツアー



境港市は、昭和56年に阿毘縁地内の山林86haを購入され、以降、豊かな森林環境を活かし、森林の癒しに満ちた市民交流事業を定期的を開催しております。

今年の「歩いて学ぶ～私たちの境港市民の山散策ツアー」には、市内の小学生と保護者ら23人が参加されました。当組合もこのツアーをサポートしているのですが、事後のアンケートに「暑すぎた。この時期に屋外で行動するのは厳しいと思った」との意見がありました。熱中症対策ガイドラインに即したサポートができていただろうかと振り返っています。



伐採施業を見学される境港市のみなさん

8/12 J-クレジット販売契約



この日、(株)久代林業(久代善平代表)とJ-クレジット10t(仲介：鳥取銀行根雨支店)の販売契約を締結しました。

本年度は、(有)前田石油店(代表：前田浩史さん)に5t、(株)ウェストボックス(名古屋)に23t、ひがし司法書士事務所(代表：東洋祐さん)に10t(仲介：鳥取銀行根雨支店)、ごうぎんSDGs私募債(脱炭素型)の利用により、(株)共伸電機製作所(姫路市)に11t、ご購入いただいています。気候変動対策や生物多様性・自然資本への対応をビジネス課題と位置付け、事業活動に組み込んでいく動きが加速しています。



中央が(株)久代林業の久代善平代表

8/17 ~18 名南製作所社外実習



8月17日から2日間、木工機械メーカーの(株)名南製作所(愛知県大府市)の社員のみなさん2名が、社外研修のため来町されました。同社とは、創業者の長谷川克次氏(故人)のご尊父が日南町のご出身であるというだけでなく、(株)オロチへの技術提供など、非常に緊密な関係にあります。

最初に町の林業の実情を説明し、その後、日南町樹木育苗センター、オロチ、林産現場などを案内しました。造林現場への機械導入が容易でないことを話すと「それ、僕が開発します」と頼もしい答えが返ってきました。



高性能林業機械スパイダーの林産現場

FSC® 森林認証・FM認証の年次審査



8月25日から26日までの2日間、(株)アミタによるFSC森林認証(FSC-C057367)・FM認証の年次審査が行われました。審査評価は、①書類審査、②現場審査、③聴き取りの3項目です。

審査員からは、「皆伐後の再造林率100%という取組みは高く評価したい。素材生産量も森林の成長量に応じたものであり、適切な施業が実施されている。また、混合燃料 ASPEN 2の導入など、労働環境改善の取組みも評価したい。一方、審査中、積載制限に抵触するのではないかと思われる木材輸送トラックに遭遇した。審査とは関係はないが、重大事故に繋がる可能性もあるので、注意喚起をお願いしたい」との講評をいただきました。

- ・町内事業体のハチ抗体検査の実施状況の確認
- ・チェーンソー燃料の保管方法
- ・林業機械への消火器の搭載
- ・施業現場における林地残材の処理
- ・グループ管理規程の見直し など



※最終の評価レポートは受領前ですが、報告として、今回取り上げました。

森林の集積・集約化実証事業



町内11自治会(16林班)での実施が決定

日南町森林集約化対策協議会(事務局：日南町森林組合)は、林野庁の「森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策」による「鳥取県森林の集積・集約化実証事業」に取り組んでいます。地籍調査が完了し、当該事業の対象とならない阿毘縁地区を除く6つのまち協のほか、依頼のあった自治会での説明会を5月から開始、豊栄、笠木、福万来、萩原、新屋、折渡、印賀、上石見、中石見、下石見、三吉の11自治会で事業実施が決定しました。

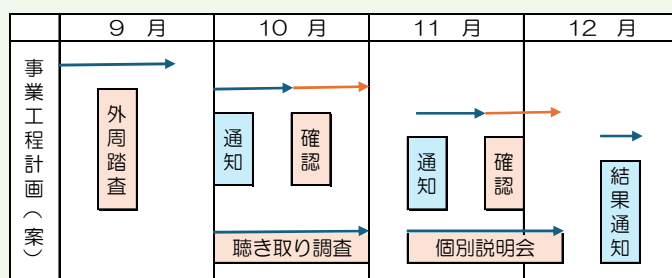
地籍調査は、その開始当初から、現地において関係者が立会し筆界を確認することを原則として実施してきました。しかしながら、高齢化社会や土地の所有者等の不在村化の進展などによる境界情報の亡失等に伴い、急峻で危険な場所での現地立会による地籍調査の実施がますます困難となり、森林所有者の大きな負担となっているのが現状です。

当初の予想を超える11自治会から要望があったのも、航空レーザ測量から得られる高精度の空中写真等を活用し、机上で森林境界を確定していくという森林の集積・集約化実証事業の利点をご理解いただいたからと考えています。

現在、事業実施が決定したエリアの集約化対象森林をベースとする森林境界推測素図を作成中で、今後は、現地への立ち入り調査や森林所有者のみなさんからの聴き取り調査を実施します。



石見地域振興センターでの事業説明会



10月には、森林境界推測素図を森林所有者のみなさんに開示するとともに、森林所有者のみなさんらの聴き取り調査を実施、その他の利害関係人またはその代理人の確認を経て、森林境界推測素図の修正にかかり、「筆界」と「森林境界」の両視点で、将来の地籍調査を想定した内縁境界の推測も行いたいと考えています。

■ 日南町の林業を支える人 🌲🌲🌲 Interview



うちだ そら
(株)神戸上農林 内田 青空さん

Q1. 仕事歴は？

父親が起業した神戸上農林に入って4年です。

Q2. この仕事に入ったきっかけは？

転職して林業の道に入ったのですが、父親が頑張っている姿をずっと見てきたのが大きいように思います。

Q3. 仕事の内容は？

何でもやりますが、ハーベスターでの伐倒作業が主な仕事です。



Q4. 難しいと思うところは？

伐倒作業ですね。

Q5. 林業の仕事についてよかったと思うところは？

日南町は、若い林業従事者が多く、同世代で繋がっているところが、とてもいいなと思っています。

Q6. 今後の目標は？

伐木チャンピオンシップで世界一になることです。

Q7. 熱中していることや趣味は？

仕事以外で言えば、妻と一緒にバレーボールをすることです。

今月の表紙写真にご登場いただいた内田青空さんです。取材へのご協力、ありがとうございました。

今後の目標は、伐木チャンピオンシップで世界一になることと答えていただいた内田さんの活躍をわたしたちも応援しています。

理事会開催報告（報告事項・協議事項）

令和8年度第3回理事会（令和8年9月14日）

《報告事項》

- 事業報告について
- 組合員の異動について
- 令和7年度鳥取県森林の集積・集約化
実証事業の進捗状況について
- その他

《協議事項》

- 役員選任・総代選挙日程について
- 分収林変更契約について
- 固定資産の取得について
- 役員賠償責任保険加入について
- 関連法人への役員派遣について
- その他

現場職員研修報告

6月22日(月)、恒例の現場職員研修を実施、行程は、大根島の由志園から昼食をはさみ、松江城と松江藩歴代藩主の菩提寺で、小泉八雲がこよなく愛した月照寺を巡るというものでした。

この研修は、現場職員の慰労と親睦を目的に年に一回実施しているもので、昼食前に、組合長が日々の業務の労をねぎらうとともに、「職員間のコミュニケーションを活性化させ、一層チームワークを強化してほしい」と挨拶、続いて、令和7年度の無災害表彰を行いました。松江城では、外国人観光客に積極的に話かける職員の姿もありました。こうした職員研修が、組織力と結束力の強化に繋がればと考えます。



松江城前で

林業まつりの2年振りの開催が決定！

昨年は、日本伐木チャンピオンシップが鳥取県で開催されたため、止む無く中止した林業まつりを2年ぶりに開催します。期日は、にちなみふる里まつりの初日、10月31日(土)に決定しました。当日は、子どもたちが木と楽しく触れ合えるイベントを開催するとともに、林業労働災害の防止と安全意識の向上を目指し、「日南町林業安全大会」の開催を計画中です。



出資配当金について

日南町森林組合の出資配当金の支払い方法等は、次のとおりです。

- ①支払い期限は、**令和8年12月11日(金)**です。
- ②お支払い方法は、「**出資配当金受領申込書**」に振込口座（組合員ご本人の口座）を記載していただき、森林組合にご提出ください。ご指定の金融機関口座へ振込みます。
- ③支払い期限までに、出資配当金受取りの申し出がない場合、当人の出資金に振替えさせていただきます。なお、1口(500円)に満たない額は、出資預り金へ振替えさせていただきます。

組合員名義変更などについて

亡くなられた組合員の方の名義の変更がまだの方は、森林組合までご連絡ください。届出用紙をお送りします。引越しをされてご住所が変更になられた方もご連絡いただきますようお願いいたします。

担当 総務課

組合員数 (令和8年8月末現在)
正組合員数 1,459名
准組合員数 6名

《ご相談窓口》
TEL 0120-988-928
(フリーダイヤル)
受付時間/9:00~17:00
(土日・祝日除く)
山についての相談は
こちらにお電話を！

《編集後記》

2021(令和3年)3月、日南町は2050年までに二酸化炭素(CO₂)排出量実質ゼロの「ゼロ・カーボンシティ宣言」を行った。町のHPには、CO₂排出量の推計データとその分析結果が掲載されている。家庭部門での削減理由に「省エネ設備の導入や電力のクリーン化」とあるが、人口の減少も悲しいかな削減理由のひとつである。後世に「国破れて山河在り」と詠われることがないように、町の地方創生を新たなステージへと押し上げ、雲外蒼天のゼロ・カーボンシティを目指してほしい。

発行元

日南町森林組合

〒689-5211

鳥取県日野郡日南町生山4 2 3 - 2

TEL 0859-82-0130 FAX 0859-82-0321

E-mail info@n-forest.jp.net

HP http://n-forest.jp.net

ホームページ



Facebook



Instagram

